

～ NPM関連データサービス ～
日本上場株式 FF関連データ

FF3ファクター**市場拡張版**モデル (FF3)

データ仕様書

※本資料は、日本上場株式 FF関連データの「FF3ファクター**市場拡張版**モデル」の仕様書です。提供する各種加工データは、信頼できると思われるデータソースから十分な注意を払い、加工・作成しておりますが、その完全性・正確性を保証するものではありません。また、本情報の利用によって生じた直接的又は間接的な損害については、その内容、態様の如何を問わず、弊社はその一切の責任を負うものではありません。

2016年7月

株式会社金融データソリューションズ

～ NPM関連データサービス ～

日本上場株式 FF 関連データ

FF3 ファクター市場拡張版モデル (FF3)

株式会社金融データソリューションズ

ご提供ファイル概要

“Fama-French ファクターモデルの有効性の再検証” (久保田・竹原)の論文に従い、日本における FF 3 ファクターと 6 ベンチマークを計算したデータ。構成銘柄ユニバースとして、東証 1 部+東証 2 部に加え、新興市場銘柄を追加して計算した市場拡張版である。今後、新規上場銘柄の組み入れ方法などについて修正を加えることがある。

ご提供ファイル

日次データ 「JFF-D_市場拡張版.xls」
 月次データ 「JFF-M_市場拡張版.xls」

シート	Inc Fin	金融含む	日次、月次リターン
	Exc Fin	金融除く	日次、月次リターン
	Inc Fin Cum	金融含む	1977 年 8 月末を 1 とし指数化した日次、月次リターン
	Exc Fin Cum	金融除く	1977 年 8 月末を 1 とし指数化した日次、月次リターン

収録期間	日次	1977 年 9 月 1 日	～	2016 年 6 月 30 日
	月次	1977 年 9 月	～	2016 年 6 月

ファクター及びベンチマーク作成方法

原則、“久保田敬一、竹原均、(2007)「Fama-French ファクターモデルの有効性の再検証」”の論文に従っている。但し、構成銘柄ユニバースは新興市場銘柄を追加している。

ソート月

毎年 8 月末営業日
 9 月 1 日以降、新規上場する銘柄があっても次のソート月までベンチマークには含めない。

採用財務データ

B/P(Book to Market)に利用する実績自己資本は、1994 年 8 月のリバランスまでは単独、1995 年 8 月からのリバランスは連結とする。

2006 年 8 月以降のソート月における実績自己資本は、2006 年 5 月 1 日施行の新会社法に対応し、以下の定義とする。

実績自己資本 = 純資産 - 新株式申込証拠金 - 新株予約権 - 少数株主持分

2011 年 8 月以降のソート月において、2011 年 3 月期以降の本決算で IFRS 基準に基づく財務諸表のみを開示した銘柄については IFRS 基準を採用し、実績自己資本を以下の定義とする。

実績自己資本 = 親会社の所有者に帰属する資本

なお、IFRS 基準とあわせて既存の連結会計基準に基づく財務諸表が並行開示された場合は、既存の連結会計基準（日本基準または米国会計基準）を採用する。

ユニバース

タイプ	ソートユニバース	構成銘柄ユニバース
金融含む	東証1部（金融含む）	東証1部+東証2部+東証マザーズ +大証ヘラクレス+JASDAQ（金融含む）
金融除く	東証1部（金融除く）	東証1部+東証2部+東証マザーズ +大証ヘラクレス+JASDAQ（金融除く）

金融の定義 … 東証33業種における「銀行」、「証券」、「保険」、「その他金融」に属する銘柄
但し、上記に該当する銘柄であっても以下の条件に該当する銘柄は、「ソートユニバース」および
「構成銘柄ユニバース」から除外する。

- ソート月の月末営業日（毎年8月末営業日）に実績自己資本がN/Aである銘柄
- 実績自己資本がマイナス
- 199508以降において連結決算を発表していない。
- JREIT、ETF、優先出資証券、上場新株、その他種類株、監理・整理ポスト銘柄

東証マザーズは2000年8月以降のソートで有効。

大証ヘラクレスは、2000年8月～2010年8月のソート期間で有効（2002年12月16日より前はナスダック・ジャパン）。

JASDAQ(2004年12月10日以前は店頭市場)は1987年8月以降のソートで有効(NEO市場含む)。
2013年7月16日以降は東証JASDAQ市場へ変更。

6 ベンチマーク定義

$$MV_{i,t} = P_{i,t} \times S_{i,t}$$

i 銘柄のリバランス日 t における

$MV_{i,t}$:時価総額

$P_{i,t}$:厚生年金基準評価株価

$S_{i,t}$:普通株発行済み株式数

$$BP_{i,t} = \frac{B_{i,t}}{MV_{i,t}}$$

i 銘柄のリバランス日 t における

$MV_{i,t}$:時価総額

$B_{i,t}$:実績自己資本

MV(Market Value) Median

SMALL/VALUE SH	BIG/VALUE BH	B/P 70%
SMALL/NEUTRAL SM	BIG/NEUTRAL BM	
SMALL/GROWTH SL	BIG/GROWTH BL	B/P 30%

※ 各ベンチマークの個別銘柄ウェイトは普通株式ベース時価総額加重とする。

※ 各ベンチマークリターンは、配当込みリターンとする。

3 ファクター定義

Rm : 構成銘柄ユニバースに含まれる全銘柄の普通株ベース時価総額加重配当込みリターン
 Rf : リスクフリーレート
 データの都合により、19770901-20041230 は 10 年物国債応募者利回り前月末値を月次及び日次に換算した値を使用

SMB : $(SH+SM+SL)/3-(BH+BM+BL)/3$

HML : $(SH+BH)/2-(SL+BL)/2$

データ名称	説明
データ日付	日次：YYYYMMDD 日次営業日 月次：YYYYMM
マーケットリターン (Rm)	構成銘柄ユニバース全銘柄の時価総額加重平均配当込みリターン 単位：[%]
リスクフリー(Rf)	10 年物国債応募者利回り 19770901-20041230 日次：前月末値の日次換算値 月次：前月末値の月次換算値 新発 10 年国債利回り 20050104 以降 日次：前日値の日次換算値 月次：前月末値の月次換算値
マーケットファクター(Rm-Rf)	マーケットリターンからリスクフリーを引いた値 月次：月次のマーケットリターンからリスクフリーを引いて算出 単位：[%]
SMB ファクター	Small - Big $(SH+SM+SL)/3-(BH+BM+BL)/3$ SH,SM,SL,BH,BM,BL は 6 ベンチマークの配当込みリターン 月次：月次のベンチマークリターンから上記式で算出 単位：[%]
HML ファクター	High - Low $(SH+BH)/2-(SL+BL)/2$ 月次：月次のベンチマークリターンから上記式で算出 単位：[%]
SL ベンチマーク	SMALL/ GROWTH 単位：[%]
SM ベンチマーク	SMALL/ NEUTRAL 単位：[%]
SH ベンチマーク	SMALL/ VALUE 単位：[%]
BL ベンチマーク	BIG/ GROWTH 単位：[%]
BM ベンチマーク	BIG/ NEUTRAL 単位：[%]
BH ベンチマーク	BIG/ VALUE 単位：[%]

※ 累積データシート (Inc Fin Cum、Exc Fin Cum) のデータは、%単位ではありません。
19770831 を 1 として指数化しています。

以 上。

※ 本資料は、日本上場株式 FF 関連データの「FF3 ファクター市場拡張版モデル」の仕様書です。提供する各種加工データは、信頼できると思われるデータソースから十分な注意を払い、加工・作成しておりますが、その完全性・正確性を保証するものではありません。また、本情報の利用によって生じた直接的又は間接的な損害については、その内容、態様の如何を問わず、弊社はその一切の責任を負うものではありません。